

2024 年度日本観光研究学会全国大会学術論文集

最終原稿提出時チェックリスト（レイアウト制限なし 利用者用）

※本チェックリストは「全国大会論文フォーマット（レイアウト制限なし）」をご利用された方用のチェックリストとなります。「全国大会論文フォーマット（レイアウト制限あり・推奨）」をご利用された方は「2024 年度日本観光研究学会全国大会学術論文集 最終原稿提出時チェックリスト（レイアウト制限あり 利用者用）」をご利用ください。

※最終提出の前に必ず以下を各自でチェックしてください。

(1)ページ数・行数・字数

- 原稿は 4 ~ 6 ページである。
- 本文のヨコ文字数は 23 字である。
- 本文の行数は 43 行である（1 ページ目は要約の分量によって変わります）。

(2)余白のサイズ

- 余白は 上 30 ミリ、下 23 ミリ、左右は 23 ミリ、段の間隔は 6 ミリである。

(3)使用フォント、サイズ

- 和文表題：明朝体、14 ポイント、太字、左寄せ
- 英文表題：Times New Roman、11 ポイント、左寄せ
- 和文副題：明朝体、12 ポイント、太字、両端にハイフンを付ける、左寄せ
- 英文副題：Times New Roman、11 ポイント、両端にハイフンを付ける、左寄せ
- 著者名：明朝体、10 ポイント
- ローマ字氏名：Times New Roman、10 ポイント
- 所属：明朝体、10 ポイント
- 日本語要約：明朝体、9 ポイント
- 日本語キーワード：明朝体、10 ポイント
- 英語キーワード：Times New Roman、10 ポイント
- 本文見出し：ゴシック体、10 ポイント
- 本文：明朝体、10 ポイント
- 図・表・写真タイトル：ゴシック体、10 ポイント
- 補注、引用・参考文献、謝辞、付記の見出し：ゴシック体、9 ポイント
- 補注、引用・参考文献、謝辞、付記の本文：明朝体、9 ポイント

(4)記載事項・記載方法

- 和文表題・英文表題がともに記載されている。

- 英文表題はキャピタリゼーション（前置詞・冠詞・接続詞等以外の各単語の語頭を大文字）されている。
- 著者名・ローマ字氏名がともに記載されている。
- 著者名、ローマ字氏名ともに姓・名の順で記されている。
- 所属は著者名末尾の「*」、「**」などと正確に対応している。
- 所属の記載は1ページ目の下端部に10ポイントで記載されている。
- 所属は簡潔に記載されている（下端部に氏名が記載されている、2行に渡る、役職が記載されている、といったことがない）。
- 代表者のメールアドレスが記載されている。
- キーワードは3、4語となっている。区切り文字が「、」になっている。
- キーワードの日本語には英訳（固有名詞以外の単語頭は小文字になっている）、英語には日本語訳が付されている。
- キーワードの行端は要約と揃え、本文から左右2字分さげている。
- 要約は4行以上6行以内となっており、本文の左右行端からそれぞれ2字分下がっている。
- 要約文の冒頭に「要約」と表記していない。また、要約は字下げをしない。
- 補注、引用・参考文献は文末にまとめて記載されている（各ページの脚注となっていない）。
- 図表は文字が読めるサイズで、視認できるよう鮮明に表示してある。レイアウトは縦方向について誌面の天地に貼りつけられており、行の途中への配置や余白に大きくはみ出さないといったことがない。
- 図・写真タイトルのタイトルは下に、表のタイトルは上に、センタリングして配置されている。
- 本文見出しあては章（1. 2. 3.）、節（(1) (2) (3)）、項（1) 2) 3)）と振られている。
- 章と章の間は1行あけてある。
- 補注の番号は本文の該当箇所の右肩に⁽¹⁾ ⁽²⁾ ⁽³⁾と振られている。
- 引用・参考文献は本文の該当箇所の右肩に¹⁾ ²⁾ ³⁾と振られている。
- メールアドレスやURLのハイパーアリンクは解除されている。

(5)その他

- 連名で投稿する場合は、著者の合計を4名以内とし、第一著者は本学会の正会員、準会員または名誉会員であること。
- システムの投稿フォームと原稿の著者数が一致していること。
- 不要なページ番号を記載していない。
- 謝辞と付記は併記されておらず、どちらか一方のみが記載されている。
- 論文は独立性を有し、完結性の高いものとなっており、題目には「その1」などと付け

ていない。

- フォーマット内の吹き出しの注釈が削除されている。